

兼題「春の雲」「燕」「雑詠」

春の雲映して峽は水の郷

連日の風音強き春の雲

裏山の空の勾配初つばめ

つばくらめ田の面を掠め雨近し

光るもの溢れて里の田植時

真由美

知男

祥歩

耕治

達男

弓手川俳句会五月例会抄

奥玉老人クラブ連合会 総会

奥玉老人クラブ連合会通常総会が4月28日に奥玉市民センターを会場に開催されました。当日はご来賓にお越し頂いた一関市長（代理：千厩支所長 菅原由幸様）、奥玉振興協議会長 菅野政彦様、そして今年度千厩老人福祉センターへ所長として着任された藤倉明美様よりご挨拶を頂きました。

協議では、令和7年度の事業報告並びに収支決算の報告と、令和8年度の事業計画や負担金の額、収支予算が承認され、今年度も老人スポーツ大会（競技はポッチャ）や、交通安全スローイングビンゴ大会、お茶ばたきカルタ大会、健康増進事業など大きな事業への取り組みが予定されています。



6月の奥玉市民センター・地域の行事予定				
3日	水	9:30	あらたま水曜塾①「こけだま教室」	奥玉市民センター
5日	金	13:30	奥玉地区福祉活動推進協議会 監事会・幹事会	奥玉市民センター
9日	火	9:30	せんまや里山塾食べて健康コース①	奥玉市民センター
10日	水	9:00	あらたまウォーキング③天ヶ森地内	奥玉市民センター集合
12日	金	13:30	健康スポーツ教室①「腰痛体操」	奥玉市民センター
19日	金	8:30	せんまや里山塾ガーデニング実践コース①移動研修	奥玉市民センター集合
20日	土	9:30	学びの土曜塾②フットサル教室①基本編	維新館
24日	水	13:30	奥玉地区福祉活動推進協議会 総会	奥玉市民センター
26日	金	9:30	千厩地域シルバースポーツ大会「ポッチャ」	千厩体育館

んろは出作朝度にい
よしあつなも月い
うくりまの目日や
におますお!?ががい
：願せ。りー覚経や
。いん。伝まとめつ
。（申。統す目のも
し。汗）的・覚もがう
上げ地奥いとす、の
ます区玉とす、の
す。住の言そし年
。民おえば、朝で半
。今まっふ、のま
。年様りふ、の。ま
はあのるさ々早い
まお継と娘！にな
り力続すまのりお
暑添るつのお日
くえのりお日夜で
なをのりお中
ま何もが弁もに
せ卒緩動もん
よきをう何な

奥玉地区子供会育成会連絡協議会 総会

新役員決定・熊出没の不安・減り続ける子供と世帯・活動への悩みも。

奥玉地区子供会育成会連絡協議会の総会が5月12日（火）に奥玉市民センターで開催されました。協議では、令和7年度事業報告と令和8年度事業計画が承認され、今年度の役員改選では会長に金野 渡さん（寺崎前）、副会長2名に千葉 伸さん（中日向）と藤野由美さん（大平）が選任されました。また、今年度事業については例年秋にウォークラリー大会を開催していましたが、今年度は5月に開催される奥玉地区ウォークラリー大会に子育連として合同開催することで決定し、秋以降に初の試みとして移動研修（親子遠足）を企画することで決定致しました。（内容については後日会議にて検討）そして、意見交換では各地区子供と世帯数が減り、将来的に増えることは無いと予想される観点から、地区内育成会の集約をすべきか等の議論がされました。このことについては、自治会との関係もあり簡単ではないことから、当面は現状で活動することとし、協力し合えるところは合同レク等を行うことになりました。



みんなが主役 奥玉の地域づくり

おくたま市民センター

奥玉市民センター広報
令和8年5月21日
発行：奥玉市民センター
電話：56-2950
FAX：56-2906

飛ヶ森キャンプ場びらき～プレイベントウォーキング～

学びの土曜塾①

約 3.4 km の道のりを
ゴミ拾いしました！

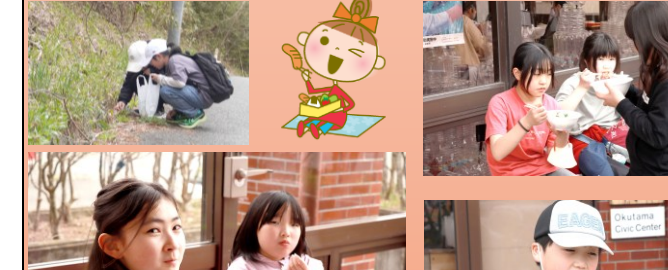
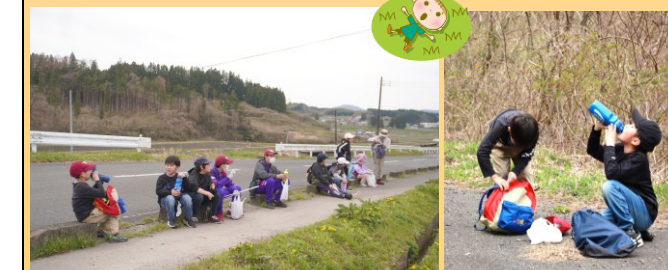


令和8年度第1回目の開催は、ここ数年取り組んでいる「飛ヶ森キャンプ場びらきプレイベント」として、根山参道口（一の鳥居）から市民センターまで約3.4kmの道のりをゴミ拾いウォーキングをしました。

この日は、キャンプ場をきれいにする会の足利幸治会長と、JLC会員の参加もあり総勢36名により環境整備活動を行いながら飛ヶ森キャンプ場のPRができました。今年初めて参加の児童も多く、1人1人名前と顔を確認しながら点呼を行い、初めにバスで室根山に登り、展望台からの景色を眺めたり散策をしました。その後、キャンプ場へ移動しゴミ拾い活動をしなが、池のおたまじゃくしや植物の観察で楽しく過ごし、その後は一の鳥居まで移動して、ウォーキングをスタートしました。ゴミを拾う児童もいれば、押し花を作りたいと花や植物を採集する児童もあり、様々な発見をしていたようです。途中、市の天然記念物である「種蒔き桜」を間近で見学するなど、奥玉の史跡に触れながらのウォーキングとなりました。

歩き慣れない児童はだいぶ疲れた様子でしたが、全員で元気にゴールしました。市民センターでは、大平自治会女性部の皆さんが豚汁を作っ下さり、参加者へ振舞って頂きました。

歩き疲れたところで温かい豚汁が美味しかったようで、ほとんど完食でした。最後に環境整備のご褒美にお菓子の詰め合わせと山火事防止啓発グッズの缶バッチを渡して解散となりました。





- 4 -

- 1 -

菜の花を見る会

老若男女が楽しめた♪民謡・シャボン玉アートに振る舞い餅も♪

～奥玉・町下の「菜の花見頃です」ミニイベント～ R8.5.4

奥玉振興協議会と町下自治会（及川和彦会長）の共催による恒例の～菜の花見頃です～「菜の花を見る会」ミニイベントが5月4日に町下地内の特設会場で開催されました。前日までの悪天候で開催が危ぶまれましたが、当日は時折り強い風もありましたが雨も上がり、小さいお子さんから地元住民など多くの方にお越し頂きました。

今年で8回目を迎えたこのミニイベントでは、元狢鼻溪船頭の藤原芳夫さんによる岩手民謡「外山節」、秋田民謡「本荘追分」と「船方節」、そして「狢鼻追分」が披露され、続いて森のくまさん（千厩在住）によるシャボン玉パフォーマンスでは、子供たちが夢中でシャボン玉を追いかけてお年寄りから子供たちまで楽しみました。当日は、団子やジュース、乾燥と生の椎茸の販売などの他、来場者全員に振る舞い餅が配られ、笑顔いっぱいのイベントになりました。



健康スポーツ教室

腰痛 体操 参加費 無料 開催します

腰痛改善の日頃のケアを学びましょう！

《開催日時》

6月12日（金）

13：30～15：00

会場：奥玉市民センター

■講師：千葉 恵美子氏
国際医療福祉専門学校
理学療法科 専任教員

お申込み：6月8日（月）×切
奥玉市民センター
☎56-2950 まで



クマに注意!!

熊に遭遇しない為にも以下の点に注意しましょう!

- ①熊の活動が盛んになる
朝夕は山に入らない
- ②子熊を見かけたらその場を
そっと立ち去る
- ③熊のいる山中での
単独行動は控える

■熊を目撃したら!■

★★★緊急連絡先★★★

- 【緊急時・人身被害】
☎110番 （一関警察署など）
- 【目撃・痕跡情報】
☎一関市林政推進課
TEL：0191-21-8438 （本庁）
- ☎千厩支所 産業建設課
TEL：0191-53-3962（農林係）

あらたまウォーキング①

～平泉歴史探訪コース約7km～

新年度第1回目

R8.4.22

令和8年度の第1回目は、今年平泉中尊寺が建立900年を迎える年ということで、平泉の史跡を巡り地域の歴史を学ぶ移動研修を開催しました。

この日は丁度、中尊寺にて供養願文が特別展示されているとのことで、バスの中では、担当事務局より平泉の歴史にまつわる紙芝居「～清衡の願い～中尊寺供養願文」を披露しました。

スタート地点の達谷の窟の駐車場で軽く準備体操を行い出発。のどかな風景が広がる平坦な道のりには、「姫待ち滝」や「かつら石」などの見どころや、さらに室根山が見えるスポットがあったり、飽きることなく最初の目的地である毛越寺駐車場に到着しました。ラストスパートの残り2kmがややきつかった様に見えましたが、全員約7kmを歩ききりました。



が、全員約7kmを歩ききりました。

中尊寺の駐車場に到着後は昼食会場へ入り、この日のメニューは大きな焼きたてのナンカレーが出てくると「ナンなんだ!」「ナンてこった!」とナンの大きさに驚いていた様子。食後は、散策時間を設けて金色堂や公開中の「特別展示」などを自由に見学し帰ってきました。



↑「ナン（難）儀やな～」と、ギャグが止まりません。

あらたまウォーキング②

～花貫・金取沢・金山沢コース約4.3km～ R8.5.13

新緑を感じながらウォーキング

第2回目は花貫文化会館を拠点とし、金取沢から金山沢地内に抜け、広域農道から川原町を経由して戻ってくるコースをウォーキングしました。

昨今の熊目撃情報を元に熊や獣対策を踏まえた説明を行い、事務局では、木酢液の準備、熊鈴、熊スプレーなどを携帯。この日は少し暑い気候でしたので、水分補給はこまめにとって頂きました。金取沢から金山沢に向かうコースは初めて歩くコースだったので、それぞれのペースで歩いて頂きました。金山沢へ向かうところで休憩を挟み木陰で呼吸を整えてからまたスタート。山道に入ると新緑の木々が緑のトンネルのような雰囲気、心地よく歩くことが出来ました。途中、おくたま農産のトラクターの代掻きを眺めながら歩き、花貫文化会館へと戻って来ました。軽く汗をかくくらい



の気持ちのいいウォーキングとなりました。

今回は奥玉市民センターを拠点に天ヶ森地内を一周するコースを予定しています。

熊の出没情報が頻繁に出ている中での山道だったので少し心配でしたが、今後も出来る限り対策を講じて開催したいと思います。